

平成24年度 事業報告書

第1 事業内容

平成24年度中の相談・支援件数は586件で、前年度対比178件44%の増加であった。犯罪の形態別では、殺人・傷害致死が113件、全体の約19%、強姦・強制わいせつなどの性犯罪被害が313件、全体の約53%を占めた。その内訳は、次表のとおりである。

殺人・傷害致死	強盗致死傷	性犯罪被害	暴行・傷害	交通被害	財産的被害
113	0	313	7	37	19
DV	ストーカー	虐待	その他	合計	
7	1	4	85	586	

1 犯罪被害者等に対する電話・面接相談事業

犯罪被害者等の精神的被害の回復と軽減を図るため、支援活動員による電話・面接相談を行った。平成24年度中の相談件数は、電話・メール相談162件、面接相談8件、合計170件、前年度対比78件31%の減少であった。その内訳は、次表のとおりである。

電話相談	メール相談	面接相談	合計
140	22	8	170

面接相談は、性犯罪被害者のカウンセリングや加害者に対する損害賠償請求に関するもので、臨床心理士や弁護士等の専門家の助言・指導を受けて行った。

2 役務の提供等による被害者等の直接的支援事業

被害者や遺族らの要請を受けて、相談員や支援活動員が警察署・検察庁・裁判所への付添いなどの直接的支援を行った。前年度比256件160%と大幅に増加した。その内訳は、次表のとおりである。

裁判関連支援	検察関連支援	警察関連支援	行政窓口付添い
214	88	13	1
病院付添い	自宅訪問	その他	合計
2	17	81	416

- (1) 平成20年8月、刑事裁判手続きにおける「被害者参加制度」「損害賠償命令制度」が施行され、公判廷において、被害者や遺族が被告人質問・意見陳述する機会が多くなった。これらの司法制度改革に伴って、被害者支援の内容、在り方も大きく様変わりし、また、犯罪被害者の権利擁護の必要性が改めて示されることとなった。
- (2) 平成24年度中は、殺人事件や性犯罪被害者に対する検察・裁判関連支援などが著しく増加し、直接的支援件数は、前年度比209件225%と増加した。
- (3) 犯罪の広域化に伴って、他府県センターとの連携支援の在り方など、新たな課題が提起された。平成24年5月、性犯罪事件の「裁判員裁判」が静岡地方裁判所で行われた。審理前の被害者参加弁護士、検察庁との打ち合わせ、折衝を行ったほか、「静岡支援センター」と連携して、県内居住の被害者の法廷での付添い支援を、1週間に亘って実施した事例がある。

3 犯罪被害者等の自助グループへの支援事業

交通事故等の遺族らによる自助グループ「ふれあい」の活動を継続して実施した。同じ悩みや障害を持つ人たちの相互援助活動の維持・運営に側面的な支援を行う活動で、第3木曜日の午後、月例会をシンクタンク庁舎内で開催した。毎回4～7名の参加者があり、支援活動員がその支援に当たった。

4 関係機関・団体等との連携事業

県警察の被害者支援室、県環境生活政策課地或安全室、人権懇話会、人権教育啓発推進協議会、犯罪被害者支援活動推進協議会、市町村との連携を図り、被害者支援に必要な情報交換を行った。

岐阜県人権懇話会
6月4日(月) 2月12日(火) 県庁内 理事長出席
岐阜市人権教育・啓発推進協議会
6月29日(金) 1月28日(月) 岐阜市役所 主任相談員出席
県犯罪被害者支援活動推進協議会総会
7月24日(火) 県警察本部 理事長・事務局長出席
第3回ゆいネット岐阜連絡協議会
10月6日(土) 県病院 主任相談員・支援活動員5名参加
町村長会議
11月5日(月) ふれあい会館 事務局長出席
市町村施策担当者会議 県主催
11月7日(水) 県庁大会議室 主任相談員出席
県犯罪被害者支援活動推進協議会専門部会 (シミュレーション訓練の開催)
12月11日(火) 県警察本部 主任相談員・支援活動員3名参加
地域連携会議 県主催 相談員出席
2月19日(火) 西農総合庁舎 21日(木) 美濃加茂市生涯学習センター

5 犯罪被害者等の実態に関する調査・研究事業

全国犯罪被害者支援ネットワーク主催のフォーラム・研修会、他府県開催の講演会等に支援員らが積極的に参加し、被害者支援活動に関する意見交換、知識の習得を図った。

東海北陸ブロック研修会 (愛知県)
第1回 6月30日(土)～7月1日(日) 支援活動員5名参加 7月1日(日) ブロック事務局長会議
第2回 11月24日(土)～25日(日) 支援活動員3名参加
全国犯罪被害者支援フォーラム・秋期全国研修会 (東京都)
9月28日(金)～9月30日(日) 支援活動員3名参加
自助グループ継続研修 (東京都)
10月25日(火)～26日(水) 都立産業貿易センター浜松町館 支援活動員2名参加
講演会 殺人事件被害者遺族 磯谷富美子氏 (名古屋)
11月27日(火) 名古屋区役所ホール 事務局長・支援活動員9名参加
いのちかなでる『緒あしす』(名古屋)
12月22日(土) 名古屋港湾会館 事務局長・支援活動員1名参加

コーディネーター養成研修前期 (東京都)
1月28日(月)～1月29日(火) 京機城振興会館 相談員1名参加
直接的支援実地研修 (東京都)
2月25日(月)～3月1日(金) 都民センター 相談員1名参加

6 犯罪被害者支援に従事する者の養成・研修事業

電話相談、直接的支援に携わる支援活動員26名を対象として、支援に必要な知識、技能の向上を図るため、精神科医・弁護士・臨床心理士等の講師によるスキルアップ研修を、毎月、継続して行った。

直接的支援の事例検討のほか、殺人事件被害者遺族や臨床心理士、検察庁検事、法テラス担当者を講師として、遺族の心情、面接相談技法、被害者支援の法制度等について研修させた。

実施月日	研修・講義内容	講師
4月10日(火)	オリエンテーション 支援者の自己理解	事務局長 吉田 千秋 精神科医 杉田 憲夫
5月8日(火)	リスニング技術 (ニーズの把握)	臨床心理士 今井 敦子
6月12日(火)	自分に気づく演習 (パーソナリティ リーダーシップ)	臨床心理士 森川士朗
7月10日(火)	相談受理の対応等 支援検討会	事務局長 吉田千秋 主任相談員 塚本真美子
8月25日(土) 1日研修	自助グループ「緒あしす」の運営 自助グループ活動に対する支援	「緒あしす」代表 青木總子
9月11日(火)	ロールプレイ (電話対応 同行支援 リスニング)	臨床心理士 今井 敦子
10月9日(火)	社会資源への連携技術 全国研修参加者の報告	主任相談員 塚本真美子 研修参加支援活動員
11月13日(火)	検察庁による被害者支援 (被害者保護と支援のための制度)	岐阜地方検察庁 検事
12月11日(火)	被害者支援における専門家の役割 (裁判の流れと被害者との関わり)	弁護士 鈴木樹雄
1月8日(火)	関係機関との連携、法テラスの制度利用	法テラス事務局長
2月12日(火)	被害者への支援 (自助グループの意義と開催方法)	臨床心理士 今井 敦子 主任相談員 塚本真美子
3月9日(土) 1日研修	面接相談技術・目標設定 対話の技術・聴く技術	紀の国支援センター 臨床心理士 上野孫久

7 犯罪被害者支援に関する広報・啓発事業

(1)被害者の置かれた現状、被害者支援活動の必要性についての理解を深めるため、毎年、「犯罪被害者週間」の期間中に、被害者支援に関わる有識者や遺族を招聘して講演会を開催している。平成24年度は、11月24日、羽島市文化センターにおいて、被害者支援フォーラムを開催した。第1部は、性犯罪被害に遭われた東京都在住の小林美佳さんを講師に招聘し、「性犯罪にあうということ」と題して講演会を開催した。講師は、実名を挙げて被害を公表し、自身のホームページを通じ他の被害者との交流、全国各地での講演活動を展開している。

第2部は、「性犯罪被害者支援を考える」をテーマに、講師の小林美佳さんに加え、宮崎千恵県産婦人科医会理事、前田里佳県警察性犯罪捜査担当官、塚本真美子支援センター主任相談員をパネリスト、今井敦子臨床心理士をコーディネーターとして、パネルディスカッションを行った。

(2)支援センターの活動状況をまとめた機関誌「こころの輪」を年2回作成し、正会員・賛助会員、関係機関へ配布した。支援活動・報告、被害者家族の手記などを掲載した。

(3) ホームページのデータを更新し、犯罪被害の実情や遺族の手記、支援センターの活動内容、被害者保護のための法制度、相談窓口などを掲載した。ホームページのブログサイトにも、講演会・研修会の開催状況、街頭広報活動などを掲載して広報に努めた。

実施月日	内容	参加人員
8月30日(木)	暴力追放岐阜県民大会 (羽島市文化センター) パネル展示 リーフレット配布	15
10月27日(土)	農業フェスティバル (県庁周辺) リーフレット・チラシ配布	10
11月25日(月) 12月1日(金)	懸垂幕取り付け (県警本部庁舎前広告塔) タペストリー貼付 (関係機関) ふれあい会館 パネル展示	20
11月26日(月)	街頭広報 JR岐阜前・JR大垣駅前 リーフレット配布	12
12月15日(土)	人権啓発フェスティバル(マーサ21) パネル展示 リーフレット配布	2
12月10日(月) 12月16日(日)	ふれあい会館 二階ロビー パネル展示 リーフレット配布	5
2月19日(火) 2月21日(木)	「安全・安心まちづくり地域連携会議」講話 リーフレット配布 (大垣・美濃加茂 会場)	2
毎月11日	「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」 ジャスコ、リーフレット配布	

第2 会議の開催

1 年2回、理事会・総会を開催し、事業・決算報告、事業・収支予算計画等を審議した。

定時理事会	5月24日(木)13:00	県シンクタンク庁舎4-2会議室
・平成23年度事業報告・収支決算報告に関する件 ・会員の入会申し込みに関する件		
定時総会	5月24日(木)14:00	県シンクタンク庁舎5-4会議室
・平成23年度事業報告・収支決算報告に関する件 ・理事・監事の選出に関する件		
第2回 理事会	2月21日(木)13:00	ふれあい会館 408小会議室
・平成25年度事業計画・収支予算に関する件 ・会員の入会申し込みに関する件		
第2回 総会	3月21日(木)13:30	県シンクタンク庁舎1-1 会議室
・平成25年度事業計画・収支予算に関する件		

2 運営委員会、研修委員会

偶数月に運営委員会、奇数月に相談研修委員会を開催し、事業運営等について協議した。

運営委員会

開催月日	協議事項
4月17日(木) 18:00	理事会・総会の事前協議
6月19日(木) 18:00	公益認定の定期報告、犯罪被害相談員の変更等
8月21日(木) 18:00	犯罪被害者週間の取組み、講演会の開催準備 財政基盤の整備(市町村負担金の助成要望)
10月18日(木) 18:00	秋期研修・ブロック研修報告、助成金の要望
2月14日(木) 18:00	支援活動員養成講座(第6期)の開催 平成25年度事業計画・予算(案)の事前協議

研修委員会

開催月日	協議内容
9月20日(木) 18:00	電話相談・直接的支援のケース検討
1月17日(木) 18:00	直接的支援のケース検討、平成25年継続研修計画